

(仮称) 堺市自転車利用環境計画の全体構成案

1、計画策定の背景

・自転車の活用は、市民の生活習慣病の予防にもつながることから健康増進を目的とした利用増加や、近年の地球環境問題からクリーンかつエネルギー効率の高い持続可能な都市内交通体系の実現とともに、人口減少・高齢化などで自動車が使えない人の移動手段の確保が必要であり、自転車は非常に優れた近距離の交通手段の一つで(5km以内では到達時間が最短)、環境にやさしく経済的な自転車への注目が集まり、自転車の利用ニーズが高まっている。

・自転車の交通ルール遵守やマナー意識が低いことなどから自転車が関与する事故の交通事故全体に占める割合は高い状況にある。

2、堺市の地域資源と自転車利用のメリット

「自転車産業のまち堺」としての地域資源

- ・歴史的背景、自転車部品・製造出荷額が全国一(5割以上のシェア)、日本で唯一の自転車博物館など

自転車を利用することのメリット

- ・環境面の優位性、短距離移動の優位性、経済面の優位性、健康面の効果、まちのイメージアップ効果

3、自転車利用の課題

- ・「環境モデル都市」として過度な自動車利用から環境にやさしい自転車や公共交通利用への転換を図ることが必要。
- ・歩行者の安全を第一とする自転車通行環境の整備とネットワーク化。
- ・コミュニティサイクル(自転車共同利用)により、自転車の絶対数の削減を図るとともに、自転車を使用しやすい利用環境の整備を図る。
- ・短時間駐車などのニーズに応じた利用しやすい駐輪環境の整備。
- ・自転車の交通ルール遵守とマナー向上の浸透と市民リーダーの育成。
- ・「自転車産業のまち」として市民・事業者・行政の公民協働による安全な自転車利用の促進と放置自転車対策。

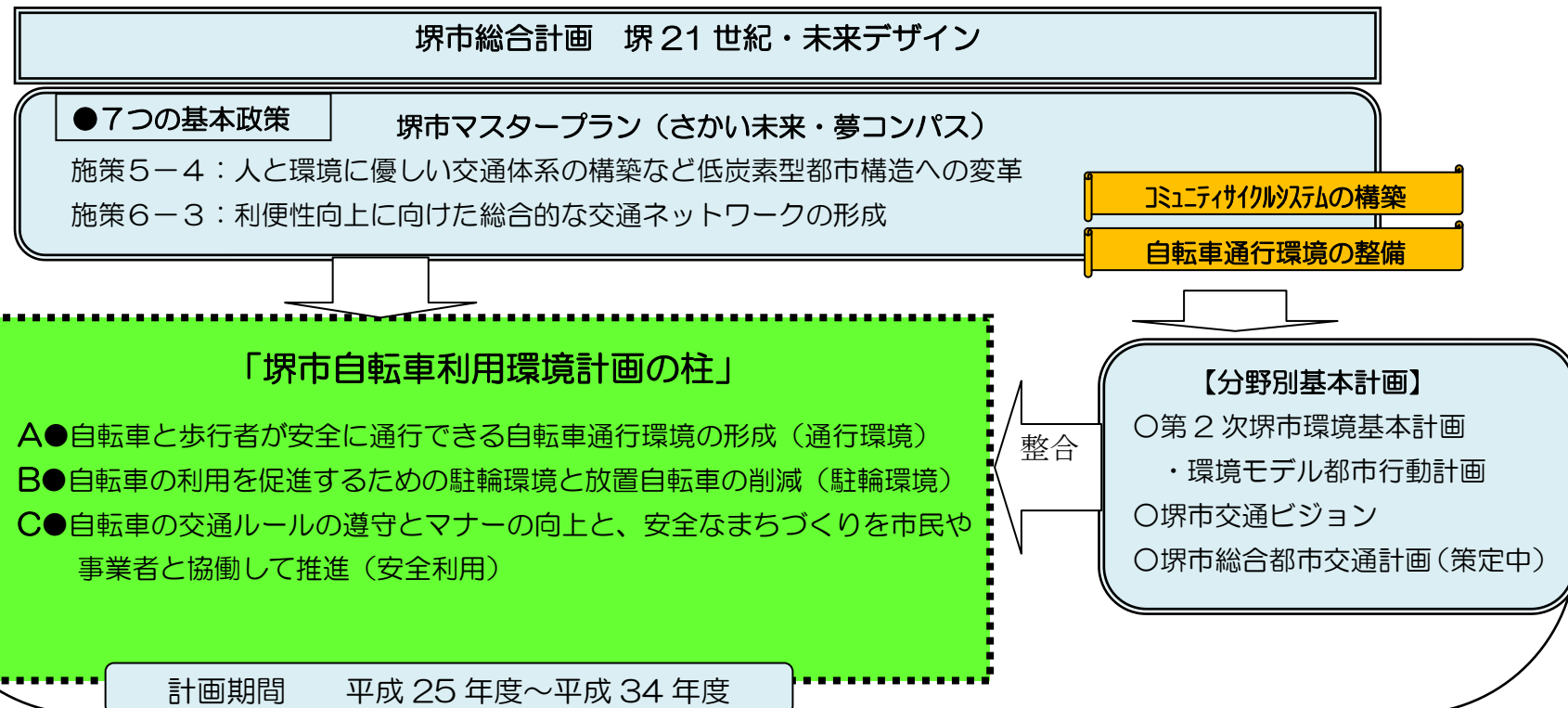
4、計画の基本理念

- ・自転車を、環境にやさしい都市交通の重要な手段として位置づける。
- ・歩行者・自転車・自動車が安心して安全に共存でき、自転車が利用しやすい環境を整え自転車利用を促進する。
- ・市民、事業者及び行政が協働し、ルール遵守・マナー向上の普及啓発を図る。
- ・市民が上手にいきいきと自転車を利用し「環境モデル都市」として持続成長するまち「自転車でエコシティ 堺」の実現をめざす。

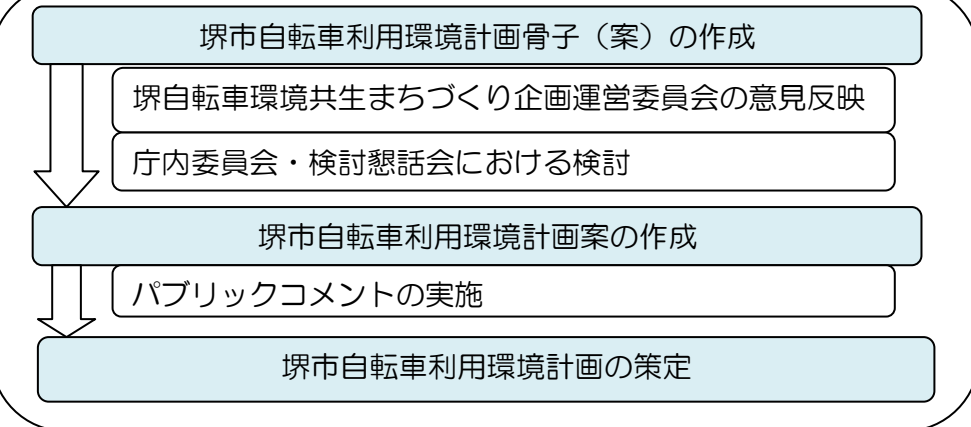
5、堺市自転車利用環境計画の位置づけ

本市の総合計画である「堺 21 世紀・未来デザイン」及び「堺市マスタープラン さかい未来・夢コンパス」や、関連する主要な分野別基本計画(第 2 次堺市環境基本計画(堺市環境モデル都市行動計画)、堺市交通ビジョン、策定中の堺市総合都市交通計画)を踏まえ策定する。

自転車を環境にやさしい都市交通の重要な手段として位置づけ、市民が安全かつ積極的に利用できる自転車を取り巻く環境整備を、ハード・ソフト施策の両面から、体系的かつ計画的に推進するための計画とする。



6、計画策定の進め方



7、計画推進のために

- ・スケジュール 主要施策の行動計画の策定
- ・評価指標 評価指標の設定
- ・推進体制 参加・協働による計画推進

8、計画策定スケジュール

平成 24 年 3 月 計画骨子素案作成
堺自転車環境共生まちづくり企画運営委員会

平成 24 年 4 月 懇話会市民委員公募

5 月 計画策定検討懇話会発足
第 1 回検討懇話会

7 月 第 2 回検討懇話会

8 月 第 3 回検討懇話会

10 月 第 4 回検討懇話会
計画(案)の策定

11 月 庁議
パブリックコメント実施

平成 25 年 2 月 第 5 回検討懇話会

3 月 市議会報告(本会議)
堺市自転車利用環境計画の策定

※計画策定にあたり関係各課からなる庁内委員会を別途設置し、計画内容や施策事業について抽出する。